

早く咲いてネ!

新潟保育園で 草花を植え込み



かわいい手つきで、花の苗を植える
新潟保育園園児と保育士さん

私立新潟保育園(大黒智子園長、園児百二十人)では、初夏の六月三日、乳児を除いた三歳児以上の園児百二十人が、ベチニアヤマリゴルド、朝顔の苗を「早く咲いてネ!」と、屋外遊戯場のフェンスに沿いに一本一本、かわいらしい手つきで植えていきました。この草花の苗は、市園芸センターが、丹精込めて育てたもので、「美しくいそぎたい」そうです。

市園芸センターでは「今後、時期、花の種類を富ませながら、毎年やっています。」

運動会で 楽しい一日

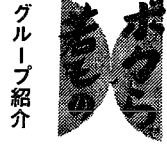


「カンパレー!」おあきん方やなまたから、声援を受けて、力一杯走る子どもたち。

陸上競技場、市内の小・中学校特殊学級、明生園の「合同運動会」でした。不自由な体もなんのその、中学生リ予選では、明生園の子どもたちは、八百肩を走定。大きな声援を送っていた父兄やなまたから、ひととき大きな拍手があげられました。また、父兄参加レース、ついな日を過ごし、楽しんでいきました。

腹の底から 詩を書こう

青い麦の会 雙田三典 (本馬越)



グルーブ紹介

何にも言わなきゃ何もわからない。だからさ、詩を書こうよ。苦しなら苦しいで淋しいなら淋しいでぼくらのそばでぼくらの生活をうたてようよ。

詩を書くこと。腹の底から詩を書くこと。かたである事がなんだ。かたよくない事がなんだ。なんだっていいんだ。一番大切なことってのは。本当のことを書く事なんだ。思いつめてりや体によく。

今年三回機関誌を発行し、紙と鉛筆もつてきた。全員で二十一名位います。

生か二尻の父親、母親、保母、大工、事務員、セーブルスマン……いろいろな人が集まっています。



詩の会評、学習をする青い麦の会のメンバー

新聞雑誌、テレビにラジオ、現代は情報の洪水。メモカメラやカセットテープがもたらされる。もつとこのこと。さて、筆写し情報。記録する方法がなかった。百二十年前、川村奉行は毛氈と思われるほど手まめに情報を記録していた。

新潟大物

新潟奉行川村清兵衛修助(六)

奉行の記録を拾ってみよ。その一、弘化三年(一八四六)五月七日、新潟の浜で大ヒラメが獲れた。体長三尺一寸(九十四センチ)身幅一尺一寸(三十二センチ)。

その二、同二年、新潟にナシの大物が実った。目方約四百匁(一・五斤)。

その三、同二年、西福のお寺で大きな唐皮(カボチヤ)がなつた。目方四百匁(一・八斤)。

その四、嘉永元年(一八四八)十月九日、信濃川の大鱈が大鱈がなつた。目方三匁(約十一匁)。

もつとも、有能な行政マンの資格のひとつに、ものを記録することがあげられるという。この点だけについて、奉行は有能な行政マンであった。展示中の文書の中から

六〇尾の幅七寸五分(二二・三センチ)。市の水産課によれば、いまは「この程度のヒラメは、時々獲れる」とのこと。しかし今は昔、感引き網もなく波打ち際から、いくらか沖へ出る

奉行の家臣小尾勘五郎(一八四九)の新潟真景によれば、現在の万代橋のつけ根付近など磯小學校区一帯辺りはナシ畑で、ナシ畑と記載されている。このジャンボナシはこの

ジャンボ産で、あまののジャンボさ、タマゲで奉行に贈つたものであろうか。

その三、同二年、西福のお寺で大きな唐皮(カボチヤ)がなつた。目方四百匁(一・八斤)。(郷土資料館で、川村奉行展開中) (新潟市郷土資料館)

昭和52年度 ムシ歯予防図画・ポスター コンクール一席入選

豊照小学校6年生 磯部由美子さん

六月三十日まで、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の各届の受け付けを行っています。これらの届け出をしませんと、手当が支給されないことがありません。届けてください。児童手当、印かん、認定通知書、年金受給書、受給者の五十一年中の所得のわかるもの(源泉徴収票が確定申告の控)を持って、本庁二階ロビー(本庁管内)か各地区事務所厚生係へ。児童扶養手当、特別児童扶養手当、印かん、手当証書、受給者の五十一年中の所得のわかるもの(前出)を持って、児童扶養手当は、本庁六階福祉課(本庁管内)か各地区事務所厚生係、特別児童扶養手当は、本庁一階障害福祉課(本庁管内)か各地区事務所厚生係へ。

届を受け付け
児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、印かん、手当証書、受給者の五十一年中の所得のわかるもの(前出)を持って、児童扶養手当は、本庁六階福祉課(本庁管内)か各地区事務所厚生係、特別児童扶養手当は、本庁一階障害福祉課(本庁管内)か各地区事務所厚生係へ。

新潟市合併町村の歴史

～ 第二巻贈読予約募金 ～
申し込み期限 6月30日まで
配布予定 6月中旬
送料 4,000円
内容 「北蒲原郡から合併した村々の歴史」※予約申し込み、お問い合わせは市役所総務部庶務課文書係へ

くらしの1日教室

日時 6月23日 午前10時～正午
会場 生活センター4階404号室(方代町)
テーマ 魚の語「200カイル」漁業で台所はどのようになるか。
講師 県農林部水産課調整係副参事 弦巻孝弘氏
定員 50人
申し込み 電話かハガキで県消費生活センター(〒951 白山浦1 白山ビル内467-4196)へ

いずみ園母親教室

日時 6月27日 午後1時半～
会場 いずみ園(上新栄町地藏堂前下車徒歩3分)
テーマ 「すこやかに育てるために」
講師 新潟県幼稚園連盟会長 小林美代子
どなたでもお気軽に参加ください。

健康相談

月日	時	期	地区	会	場
6-21	午後1時～3時	第1回	山形	山形	第一回中央自治会連合会
6-23	午前10時～正午	第2回	秋田	秋田	新潟事務所
6-24	午後1時～3時	第3回	北陸	北陸	北陸地区保健センター(地区事務所2階) 新潟市トレント前車も利用可

献血車「ゆうあい号」

月・日	時	間	金	場
6・23	午前9時～正午		池ヶ部	池ヶ部
6・23	午後1時半～3時半		北日本放送センター	(船江町)
6・25	午前9時～午後3時		国政新選派	

お近くの方どうぞ献血にご協力ください。

東赤谷写生会作品展発表会

新緑を求めて東赤谷へ写生に行きました。傑作がぞろぞろと出てきて、一度に観たくなります。
日時 6月27日～7月3日
期間 平日 午前9時～午後9時
土・日曜日 午前9時～午後4時
会場 中央公民館

すずむしの育て方・ふやし方講習会

日時 6月26日 午前10時～正午
会場 東北電力グリーンプラザホール
内容 すずむしの生態と飼育法(スライド映写)、飼育についての感想
無料です。当日会場へおいでください。
主催 新潟すずむし友の会(☎28-2572)

精神衛生 ボランティア講座

日時 6月21日午後1時半～3時半
会場 中央公民館
対象 ボランティア活動に関心のある方
定員 40人(先着順)
テーマ 思春期の生態と危機
講師 新潟区保健短大助教授 石郡剛泰氏
申し込み 電話で東保健康指導普及係(☎41-4111 内線246)へ